

なお、デジタルサイネージについては、楽しみながら相馬市の水産物に親しむことができる体験型のコンテンツなどを検討している。



増築箇所と増築のイメージ

### 浜の駅松川浦の 増築に係る費用

相馬の水産物に親しみを感じ、より多くの人に食べてもらえるよう、さらなる観光交流の増加を図るため、復興市民市場「浜の駅松川浦」を増築する費用として、3億4,520万6,000円を増額補正するもの。

財源は、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、補助率は2分の1となっている。

増築の主な内容は、地場産品の調理室及びイートインコーナーの設置、デジタルサイネージの設置、トイレの増設など、約400平米を予定している。

### 補正予算の主なもの

変更額（繰越）額	内容
3億4,520万6,000円	（歳出）復興市民市場整備事業
7,351万9,000円	非課税世帯臨時特別給付金事業を繰越
9,232万8,000円	低所得者等給付金事業を繰越
382万2,000円	（歳出）有害鳥獣焼却場施設使用料



### 非課税世帯臨時特別給付金

#### 事業等の繰越

現在の物価高騰等に直面する低所得世帯支援の目的のため、非課税世帯臨時特別給付金事業の7,351万9,000円について、また低所得者等給付金事業の9,232万8,000円について、年度をまたいでの支給事務となることから令和6年度に繰り越すものである。

### 議員

非課税世帯臨時特別給付金事業の予算は、令和6年1月臨時会で議決したものを含むかを問う。

### 市

1月臨時会で補正したのは、非課税世帯1世帯当たり10万円を支給するものと、子供加算で、非課税世帯に5万円と均等割のみ

### 有害鳥獣焼却場施設使用料

#### 経費の増額

の世帯に5万円を支給するもので、1月臨時会で議決したものを含む。既に支給は始まっているが、国からは基準日以降に生まれた子供についても申請があれば支給するなど柔軟に対応するよう通知があったことから、今回繰り越すもの。

当初、有害鳥獣焼却場施設使用料として、6,380キログラム分を計上していたが、捕獲頭数が増えてきたため、新たに5,460キログラム分の経費382万2,000円を増額するもの。



有害鳥獣焼却場施設内

### 議員

現在の捕獲状況を問う。

### 市

小動物のアライグマは、昨年度の29頭の実績に対して、今年度は33頭の実績を見込んでいる。タヌキの捕獲数は、昨年度129頭の実績に対して、今年度は239頭を見込んでいる。イノシシに関しては、当初、春先までは豚熱などの影響により、さほど獲れていなかったが、年度後半にきて急激に獲れている状況である。